質問事項　「ごみ問題解決の重要性について」　　**No.11**

沼田南中学校　３年　大竹（おおだけ）　翔太（しょうた）（１１番）

　私は、ごみ問題、特に不必要になったものについて、沼田市の基本政策、及び未来構想について質問します。

　ごみ問題はSDGs「持続可能開発目標」の１２番目「作る責任、使う責任」の中で重要視されていますが、日常生活においては、まだ使えるものを捨てたり、必要以上に購入したりしているのが現状です。現在、沼田南中学校では「愛のくるくるプロジェクト」と題し、古紙・空き缶などを各家庭から集めリサイクルをするという活動をしています。しかし、リサイクルは再資源化するときにかかるエネルギーやコストの面で問題があります。その解決にはRecycleだけでなく、５R（Refuse, Reduce, Reuse, Repair, Recycle）をバランスよく行うことが必要です。買い物時のマイバッグ・マイストローはもちろん、フリーマーケットの充実、修理業への補助等５Rの推奨のために、沼田市では、金銭的な援助、公的なシステムの構築、社会的な習慣等についてどのように考えているのか教えてください。